

或問

森
厚
泉

編集後記

『或問』第40号をお届けします。論考が9編収められています。内容的には歴史学、言語学、文芸史となっています。翻訳資料欄に前号に続き、張厚泉先生とその弟子、李心羽さんが『西周伝』（二）を寄稿されました。『西周伝』中訳の完結により、国内の研究者で西周に興味のある人は確実な文献によって西周を知ることが可能となりました。

2020年の1月に発生したコロナ禍は、3年目に突入しました。今はオミクロン株による第6波の真っ直中にあります。波が去って、しばしの静穏の間に、終息になるかとかすかな希望がありましたが、すぐに続けてやってきた次の波に打ち砕かれました。中国に「大疫不過三年」という言い伝えがあるが、今度のオミクロン株でコロナ禍が、終息してほしいと切に願います。

『或問』は、ついに40号を数えました。2000年から22年間過ぎました。我ながらよく続けてきたものだと思います。これは偏に執筆者、読者の皆様のお陰です。わたしは後二年完全にリタイアすることになりますが、『或問』は能力の許される限り続けていきたいと思えます。但し経済的な理由により、次号から紙媒体の冊子を少数に、オンライン雑誌の形を採らせて頂きます。ご理解のほどお願い申し上げます。

巻頭の人物写真は、森鷗外（1862-1922）とトーマス・F. ウェード（1818-1895）です。前者は日本の国語構築にも深く関わった人で、後者は北京語の教科書『語言自邇集』の著者として広く知られています。

次号は41号になり、2022年6月半ば頃を締め切りとさせていただきます。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第40号編集担当：沈国威（2021.12.30）

執筆者一覧

- | | |
|-------|---------------|
| 松 浦章 | （関西大学名誉教授） |
| 田野村忠温 | （大阪大学） |
| 李 真 | （北京外国語大学） |
| 萩原 亮 | （神戸外国語大学） |
| 李 宸銳 | （東北師範大学） |
| 大西蘭ほか | （香港城市大学） |
| 楊 昕 | （雲南民族大学） |
| 劉 陽 | （関西大学・院） |
| 喬 昭 | （関西大学・院） |
| 李 心羽 | （東華大学） |
| 張 厚泉 | （東華大学・上海財経大学） |

或問 第40号 2021年12月30日発行
WAKUMON No.40 (2021.12)

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会

代表者 内田慶市

E-mail:u_keiichi@mac.com

http://keiuchid.sakura.ne.jp

編集 沈 国威

E-mail:shkky@kansai-u.ac.jp

http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/

事務局：関西大学 文学部 内田研究室

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

ゆうちょ銀行

口座番号：418 8826277

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

印刷 遊文舎

頒価 1,500円